

美しい富士山を、未来の子どもたちに

ふじさんネットワーク

FUJISAN NETWORK

2024.11

vol.

69



巻頭特集

富士山エコレンジャーの魅力と今後

令和6年度 ふじさんネットワーク総会・
富士山エコレンジャー連絡会総会の開催

富士山の恵みの水 柿田川自然観察会
令和6年度外来植物撲滅大作戦

美しい富士山を、未来の子どもたちに
ふじさんネットワーク
2024.11
Vol. 69

Welcome



Join Us

「ふじさんネットワーク」 会員募集中!

Check!

「ふじさんネットワーク」は、その活動を通じて、富士山を国民の財産として、世界に誇る日本のシンボルとして、後世に引き継いでいくことを目的とします。富士山の環境保全活動を行うグループ、自然保護団体、NPO、企業、マスコミ、行政等による会員制のネットワーク組織ですが、富士山を愛する人なら個人でも登録ができます。

入会費
年会費
無料

特典

- 「ふじさんネットワーク」の冊子が届きます
- イベント情報をいち早く入手できます
- シンボルマークが使えます

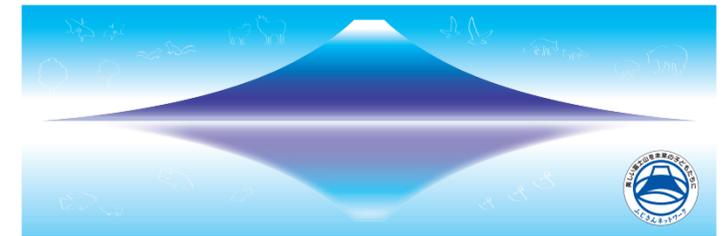


「ふじさんネットワーク」の取り組みなどはホームページから見るができます。

<https://www.fujisan-net.gr.jp/>

寄付していただいた方に
オリジナル記念品
を差し上げています

「富士山総合環境保全指針」と行動規範としての「富士山憲章」の周知・定着を図り、富士山の環境保全への関心を高めてもらうため、ふじさんネットワークの環境保全活動への寄付を募るとともに、記念品を差し上げています。



NEW

新寄付記念品 手ぬぐい「鏡富士」

■サイズ:(約)35cm×90cm ■綿100% ■1口:1,000円以上

ピンバッジもぜひ御利用ください。
一口300円から気軽にできる寄付です。

高級感のある光沢加工で
文字はゴールドのピンバッジです。

SAVE Mt.FUJI

- ピンバッジ(1個)
- サイズ:直径26mm
- 1口:300円以上



花シリーズ

- ピンバッジ(1セット5個組)
- サイズ:1個 1辺33mm
- 1口:1,000円以上



富士山の雲シリーズ

- ピンバッジ(1セット4個組)
- サイズ:1個 直径32mm
- 1口:1,000円以上



直接受取希望：ふじさんネットワーク事務局まで、事前に御連絡をいただき、受取希望日時をお伝えください。

寄付をいただいて、同時に記念品をお渡しします。(TEL 054-221-3498)

送付希望：QRコードを読み込み、HPの寄付専用申込フォームにて申請してください。もしくは、郵便、電話、FAXまたはメールで①～⑤の事項をお知らせください。①名前 ②住所 ③電話番号 ④寄付金額 ⑤希望する種類・個数
振込用紙を住所へ送付します。振込の確認ができれば、記念品を送付します。(振込手数料・送料は不要)



ふじさんネットワーク 2024年11月 vol.69

編集・発行 **ふじさんネットワーク事務局**

静岡県くらし・環境部環境局自然保護課内 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

電話:054-221-3498 ファックス:054-221-3278

E-mail:3776fuji@pref.shizuoka.jp URL:https://www.fujisan-net.gr.jp/

ふじさんネットワーク

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 増澤 武弘
(特定非営利活動法人静岡自然環境研究会理事長・静岡大学客員教授)
- 会員数 571団体・個人(令和6年11月8日現在)

※本書の作成には、マックスパリュ東海株式会社からの寄付金が使われています。

美しい富士山を、未来の子どもたちに

ふじさんネットワーク

FUJISAN NETWORK

2024.11

vol.
69

CONTENTS

03 [巻頭特集] 富士山エコレンジャーの魅力と今後

(富士山エコレンジャー)
福原 みさよ代表幹事、
鈴木 啓之幹事、齊藤 久美恵幹事、
沢田 明宏幹事、橋本 光明さん、
芹澤 明彦さん、高橋 靖典さん
(富士山エコサポーター)
佐野 有司さん

06 令和6年度 ふじさんネットワーク総会・ 富士山エコレンジャー連絡会総会の開催

07 富士山の恵みの水 柿田川自然観察会 令和6年度外来植物撲滅大作戦

08 「ふじさんネットワーク」 会員募集中!

表紙の写真



静岡市の街並みと富士山 早朝

出典「PIXTA」

富士山憲章 (行動規範)

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
1. 富士山の自然環境への負担を減らし、人との共生を図ろう。
1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

静岡県・山梨県

巻頭特集

富士山エコレンジャーの 魅力と今後

令和6年度ふじさんネットワーク総会において、3年ぶりに富士山エコレンジャー登録式を開催しました。新たな仲間を迎えた富士山エコレンジャーに、改めて富士山エコレンジャーの魅力と、将来への思いを語ってもらいました。

参加者

富士山エコレンジャー
福原 みさよ代表幹事
鈴木 啓之幹事
齊藤 久美恵幹事
沢田 明宏幹事
橋本 光明さん
芹澤 明彦さん
高橋 靖典さん
富士山エコサポーター
佐野 有司さん

「富士山エコレンジャー」は、富士山を訪れる人に対し、マナー啓発等を行い、富士山憲章の周知・定着、富士山の自然環境保全や継承を図るボランティア活動を行っています。富士山エコレンジャーになるには、「富士山エコサポーター」に登録し、富士山エコレンジャー養成研修を受けた後、富士山エコレンジャーの承認を受けて「富士山エコレンジャー」に登録されます。



新規エコレンジャーの高橋さん。損保業を営む傍ら活動をしている。

前日の日中の暑さから一転、ようやく秋らしく気温が下がったある日、富士宮市粟倉にある「富士山環境交流プラザ」に富士山エコレンジャー、富士山エコサポーターが集まりました。

「まず、今年度新規エコレンジャーとなった高橋さんにお話を伺います。そもそも、何がきっかけでふじさんネットワークに入会したんですか？」
高橋靖典さん(以下、高橋) はい。私の本業は損害保険業務の代理店です。私の息子が昔ボーイスカウトに入っていた頃に自然に触れ合う機会がよくありまして…。そんな

中、富士山に初めて登山をしたのがちょうど40歳の時です。その時はまだ登山の経験や知識も少なく、初めて富士山に登ったときは生憎高山病になってしまいました。——そうだったのでですか！

高橋 かしその後は、近隣の山々に一人でも上るようになって、山に対する知識や経験を徐々に積んでいきました。富士山にも改めてチャレンジしましたよ。もともと自然や世界文化遺産に興味があり、一緒に御殿場ボランティアガイド協会を運営していた芹澤さんから「ふじさんネットワークに入って富士山エコレンジャーになってみないか？」とお誘いを受けて、ふじさんネットワーク

に入会しました。
芹澤明彦さん(以下、芹澤) はい。私が御殿場市のボランティアガイド協会の活動を通して、登山の経験も豊富で自然や富士山にも造詣の深い優秀な高橋さんをスカウトしました(笑)
(会場一同)笑いが起きる
——損害保険業ということでお仕事はお忙しいと思いますが、ふじさんネットワークの活動との両立はできていますか？
高橋 はい。おかげさまで。損保業務は今でも続けています。両立して活動しています。

——それはありがとうございます。
——それはありがとうございます。他に高橋さんが、ふじさんネットワークに入会してどのような活動をされているか、また活動を通して何か感じたことなどありましたら教えてくださいませんか？
高橋 はい。やはり自然環境保全が大事なことだと思います。まずはゴミ拾いでいいのかなと思ってます。山に行くときや帰るときは、変化するゴミが減ってきているように思いますが、駐車場にはゴミ、とくにベントボトルなどは散見されますね。

あと今年も富士山に登ったときには外国人の方が多く登山しているのはみなさんもご存知だと思いますが、ロープを外れて(規制柵を外

れて登っていたりして、やはりルールとして決められている登り方についてのことがありますから。
(会場一同)首を振って頷く
——その時はどうしたのですか？
高橋 はい。私も富士山エコレンジャーとして、気づいたことはちゃんと登山者のみなさんにお伝えしました。ちゃんとロープ内に入って登ってくれました。
——拍手。うわ良かった。ありがとうございます。高橋さんありがとうございます。それではここからは皆様にもふじさんネットワークへの入会経緯やご自身の活動についてお話を伺いたいと思います。それでは座っている席順で、佐野さんお願いします。



富士山環境交流プラザ



佐野 有司さん
富士山エコサポーター

佐野有司さん(以下、佐野) はい。私は退職間近の時にこの先どのようなことをしていこうかと思ひ、子どもの頃から慣れ親しんだ富士山のゴミ問題のニュースをたまたま見たんですね。その時に美しい富士山の自然環境を守っていく活動に共感し、まずは富士山周辺のゴミ拾いの活動をしていて富士山の自然を守る会にも所属しています。それから富士山エコサポーターになりました。

—ありがとうございます。活動状況はどのような感じですか？

佐野 私も富士山や山に行つたときには必ずゴミを拾います。また先程高橋さんが言った、柵が壊れて歩道が崩壊している箇所は、自分目線で見逃さずに県に報告しています。今日もパトロールの中で話がありました。

—そうですね。いつもご報告ありがとうございます。やはり変化や気づきは大切なことだと思います。今後もよろしく願います。沢田さんはいかががでしょうか。



沢田 明宏さん
富士山エコレンジャー幹事

沢田明宏さん(以下、沢田) 私は平成31年3月に住友林業を退職後、住友林業が運営する富士山「まなびの森」の管理人となって入会しました。住友林業がそもそもふじさんネットワークの幹事なので縁があつて富士山の自然に関わる活動をしています。富士山に登つてはいませんが(笑)

(会場一同) 笑いが起きます。

沢田 富士山は崇め、尊ぶ山です。職場から、自宅のある千葉から、あるいは実家のある関西への往復の途中で、綺麗な富士山を見るといつも「ラッキー！」という気持ちになります。

—そうですね。よくわかります。活動状況はいかががでしょうか。

沢田 富士山エコレンジャーの協力のもと外来植物の駆除をしましたね。セイヨウタンポポやヒメジョオンを令和元年の夏過ぎからおそらく1万本は抜きました。

(会場一同) おおっ。すごい。
沢田 外来植物によって現植生の入るスペースが減つてしまふんですね。

少なからずゴミを見つけたりするの、ゴミの問題を何とかしていかなければならぬと思います。
—やはり富士山のゴミの問題は、みなさん同じように感じていらつしやいますね。芹澤さんはいかががでしょうか。



芹澤 明彦さん
富士山エコレンジャー

芹澤明彦さん(以下、芹澤) 私がふじさんネットワークの事業、特にエコレンジャーの活動に興味を持ち活動を始めたのは11年前です。当時、総会に参加して気づいたのは、活動の中心がほとんど富士山・富士宮の方だったこと。我々の北駿地域や駿東地域も同じように富士山の恵みを受けているのと同じように盛り上げたいと活動しています。それから山梨県の団体との連携は必要だと思ひます。現状、富士山の登山のルールや登山者の対応は静岡県・山梨県で対応が分かれていた部分もあります。課題は同じはずなので行政でカバーしきれないところがあれば、山梨県や山梨で活動する団体と連携してふじさんネット

ワークを大きくしていけるのではないのでしょうか？
—ありがとうございます。地域によらず富士山麓の市町全体で盛りあがると嬉しいですね。では、橋本さんお願いします。



橋本 光明さん
富士山エコレンジャー

橋本光明さん(以下、橋本) 私も沢田さんと同じ住友林業に勤務し、普段は東京の事務所勤務で働いています。富士山「まなびの森」を管理している部署に所属している関係で入会しました。もともと自然が好きで富士山をすごく身近に感じています。ゴミの問題ですが最近はいぶゴミが減ってきたように思ひます。ただ開山期には先程言つていたようにベトボトルなどのゴミが落ちていたりする。改めて継続して富士山のゴミ拾いを進め、富士山エコレンジャーとしてのレポート報告と、登山者の皆さんへの啓発をします。
—ありがとうございます。福原さんはいかががでしょうか。



富士山の魅力と今後を忌憚なく意見交換した。



福原 みさよさん
富士山エコレンジャー代表幹事

校の親子富士登山のサポートをしていました。富士山の自然環境保全に取り組み為に入会しました。大きなゴミについてはなくなつてきたなと思ひますが、登山道にある小さなゴミに気づきます。私は登



齊藤 久美恵さん
富士山エコレンジャー幹事

山時には常に腰にゴミ袋をぶら提げていて小さなゴミを必ず拾っています。他の登山者の方に見えるようにゴミ袋をぶら提げていますよ。気づいてもらえるといいなと思つて(会場一同) 笑い。
—そのとおりですね。エコレンジャーの皆さんが継続することで登山者の皆さんの意識が変化するのが期待します。ありがとうございます。
福原 あと富士山のトイレの問題。これは大変気になります。他の山では匂うことはないのに富士山では少し匂う。他の地域の山では入山者数の規制や山に合った登山道の整備などの工夫で快適に登山ができる山があります。富士山にはまだまだ課題もありますが、一緒に考えて良い知恵を出していけたらと思います。
—そうですね。外国の方も訪れるようになって和式トイレではなかなか利用は難しいし、快適なトイレ設置や携帯型トイレの持参などの啓蒙も必要ですね。ありがとうございます。した。齊藤さんはいかががでしょうか。



鈴木 啓之さん
富士山エコレンジャー幹事

齊藤久美恵さん(以下、齊藤) 私は県の行事に参加し、環境エコサポーター、草刈り活動、環境保全など様々な活動を経験していました。富士山は登る度に新しい発見があり大好きな山ですね。今後も活動していくなかで、やはり行政と民間の結びつきがもっと強くなればと思います。またふじさんネットワークの活動をもっと大きくしていくには、未来を担う子どもたちと一緒に活動していくことが大事なことではないでしょうか。
—子どもたちを巻き込んで活動することは確かに大事ですね。ありがとうございます。鈴木さんお願いします。

鈴木啓之さん(以下、鈴木) 私は平成22年ぐらい、きっかけは静岡県の広報誌でした。富士山は登山するだけの山ではなく、富士山周辺の植生豊かな自然を楽しむブームも起きています。また私はITエンジニアをしています。この富士山エコレンジャーの活動にもITの力を活用出来なかと考えています。

例えば小型カメラ(ウェアラブルカメラ等)を付けて、パトロールに出れば、登山道がどのような状況か映像で理解できるGPSで座標も取れる。クラウドに上げてメンバーで共有すれば報告や改善点の共有ができます。そうすると今までの事務的な作業が減つてだいぶ効率化できます。あと先程の山梨県との連携ですが、行政ではなかなか難しい部分はこれからふじさんネットワークの活動を活発にしていけるためにも、連携が必要になってくるのではないかと考えています。是非、今後の活動のなかで取り組んでいければと思います。
—そうですね。AやTなどの技術を活用することは、大変良いことだと思います。富士山の自然環境保全活動を共に進めていくことで、ふじさんネットワークの更なる活性化に繋がります。皆さん、今後ふじさんネットワークへの積極的な参加と富士山エコレンジャーの活動をどうぞよろしく願ひします。本日は貴重なお話をありがとうございます。ありがとうございました。(参加者一同、拍手)



富士山環境交流プラザのテラスにて記念撮影。

富士山エコレンジャー、富士山エコサポーターのお話、いかがでしたか。皆さんのお話、思いを受けて、「富士山エコレンジャーの活動を見てみたい!」「富士山の環境保全に関する勉強がしたい!」と思われた方には、学習会や富士山エコレンジャーの活動について情報提供致しますので、是非事務局まで御連絡ください。

富士山エコレンジャーに関する
お問合せ

ふじさんネットワーク事務局
電話 054-221-3498
(静岡県くらし・環境部環境局
自然保護課内)

ふじさんネットワーク

REPORT

令和6年度 ふじさんネットワーク総会 富士山エコレンジャー連絡会総会の開催

ふじさんネットワーク 総会の開催

令和6年度のふじさんネットワーク総会を、6月15日(土)に沼津市のプラサヴェルデにおいて開催しました。

総会は、正会員252団体のうち出席28団体、委任状提出123団体の計151団体の参加により有効に成立し、令和5年度収支決算、令和6年度収支予算案等すべての議案が承認されました。

また、今年度は富士山エコレンジャー登録式も開催しました。2名の登録のうち、出席された1名に対して、増澤会長から登録証や装備が手渡され、励ましの言葉が贈られました。

総会終了後の活動発表は、令和5年度に「富士山環境保全事業費補助金」を活用した団体から2団体にお願



総会の様子

いしました。1団体目は、静岡県立御殿場高等学校です。探究活動の一環で御殿場市内のピオトープを調査、結果の分析に取り組み、その活動が「しずおか川自慢大賞」に輝きました。

もう1団体は特定非営利活動法人里の楽校です。御殿場市内の複数のピオトープにおける生物相の調査により、地域のピオトープより種数が多いことが示されました。



静岡県立御殿場南高等学校

NPO法人里の楽校

REPORT

富士山の恵みの水 柿田川自然観察会

令和6年8月17日(土)に、公益財団法人柿田川みどりのトラスト及び柿田川自然保護の会の方を案内役として迎え、柿田川自然観察会を実施しました。今年も多くの方々からの申し込みがあり、当日は62名に御参加いただきました。開会式は湧水広場にて、公益財団法人柿田川みどりのトラストの漆畑会長(ふじさんネットワーク副会長)から、柿田川の自然についてのお話や、観察会にあたっての注意事項(ミシマバイカモ等の貴重な植物が生育している所には保護のために近づかない、水流が強い区域には出てはいけない)、お願い(昆虫や魚類等の生物は、捕まえて観察したら必ず放流する)の説明を受けました。



観察会の様子



その後、参加者は川に入り、魚やモクズガニなどの様々な生物を捕まえたり、バケツ等に入れて観察していました。川から引き上げたタモに生物が入っていると参加者から喜びの声が聞こえました。夏の晴天の日でも、約15℃の湧水は長時間入っていると足が冷たく感じましたが、参加者の皆様には、休憩と水分補給をしながら、普段入れない場所での貴重な体験を楽しんでいただくことができましたと思います。



何がいるかな…?

これは何ですか?

NEWS × COLUMN × REPORT

REPORT

令和6年度 外来植物撲滅大作戦

今年度第1回目の外来植物撲滅大作戦は、令和6年7月6日(土)に水ヶ塚駐車場で実施しました。株式会社環境アセスメントセンターの方を講師に迎え、27名が参加して外来植物の除去を行いました。日射を避け、東屋で説明を聞いた後、2班に分かれて作業を行いました。今回除去対象とした外来植物はハルサキヤマガラスで、合計20.4kgを除去することができました。

第2回目は、9月28日(土)に須走口



外来植物撲滅大作戦水ヶ塚



外来植物撲滅大作戦須走



五合目周辺で実施しました。外来植物撲滅大作戦を須走口で行うのは今回が初めてでした。富士自然観察の会の方を講師に迎え、32名が参加して外来植物の除去を行いました。霧雨が舞う時間帯があり、ひんやりとした空気の中で説明を聞いた後、須走口五合目から古御岳神社まで往復しながら自然観察を楽しみ、その後除去作業を行いました。今回除去対象とした(国内)外来植物はオオバコで、合計27.7kgを除去することができました。

外来植物除去活動は、継続することが重要です。今後も、撲滅大作戦等を通して普及啓発を行いますので、御理解・御協力お願いいたします。

NEWS × COLUMN × REPORT

令和6年度 富士山勉強会の開催

今年度の富士山勉強会は、ふじさんネットワーク総会に引き続き、同場所で開催しました。ふじさんネットワーク会員以外の一般参加者も含め31名が参加しました。

講師に、富士山世界遺産センターの松島教授を招き「富士山と源氏物語―古典の政治学―」と題して講演いただきました。富士山と源氏物語という日本文化で象徴的な存在を、江戸城の絵画から政治的意味を読み解いていただきました。



富士山勉強会の様子

令和6年度 富士山エコレンジャー 連絡会総会の開催

総会と同日、同場所において、富士山エコレンジャー連絡会の総会を開催しました。総会では福原みさよ代表幹事が議長に選出され、新たに富士山エコレンジャーが2名登録されたこと、来訪者に対するお願いの姿勢を基本として富士山憲章の行動規範の実践に努めたい旨の挨拶がありました。令和5年度事業報告及び令和6年度活動予定等の議案はすべて承認されました。



富士山エコレンジャー連絡会総会の様子